

令和5年度企業向け研究開発助成事業一覧(ふくおかIST・福岡県関係)

(R5.8.10現在)

No.	所管	事業名	事業趣旨	期間	予算上限	補助率	公募開始	R5提案〆切
1	ふくおかIST	IST研究開発FS事業(スタートアップ研究会枠)	新技術・新製品開発へ向けた研究会の取組を支援。福岡県内中小企業等を中心とした複数機関からなる研究会であること。	1年	50万円	10/10	R5.3月中旬	R5.5.15
2	ふくおかIST	IST研究開発FS事業(プロジェクトFS枠)	新技術・新製品開発を支援。国等の大型事業への提案を目指す福岡県内中小企業等を中心とした複数機関からなる研究プロジェクトであること。	1年	200万円	10/10	R4.11.25～	R5.1.27
3	福岡県(商工部中小企業技術振興課)	新技術・製品開発支援補助金	新たな需要が見込まれる分野への参入を目的とした「ものづくり」を支援。	1年	500万円	1/2	1次:R4.11.24～ 2次:R5.1.20～	1次:R5.1.19 2次:R5.3.16
4	福岡県水素グリーン成長戦略会議	製品開発支援事業	水素エネルギー関連技術の向上を図り、水素エネルギー産業の育成・集積を図る目的で、福岡県水素グリーン成長戦略会議会員が行なう製品開発の支援事業を募集するもの。水素に加え、関連するエネルギー等(アンモニアや合成メタン等)に関する製品開発を支援対象。①可能性調査枠、②事業化研究枠がある。	①1年 ②3年	①500万円 ②1,000万円	10/10	R5.3.13～	R5.4.14
5	福岡県バイオコミュニティ推進会議	福岡バイオ産業創出事業	バイオテクノロジー及び関連分野で新製品・新技術の研究開発・事業創出等を支援。①可能性試験枠、②育成支援型(福岡)、③育成支援型(スマートセル)、④育成支援型(特定地域枠)、⑤実用化支援型、⑥機能性食品枠がある。	①1年 ②2年 ③2年 ④2年 ⑤2年 ⑥1年	①100万円 ②400万円 ③400万円 ④250万円 ⑤800万円 ⑥200万円	2/3	R5.3.27	R5.4.26
6	福岡県バイオコミュニティ推進会議	福岡県製品開発プロジェクト研究会事業	食品・化粧品などのバイオテクノロジー製品の開発について、専門家の招聘や調査研究などを支援する。	1年	50万円	10/10	随時	随時
7	福岡県(商工部中小企業技術振興課)	福岡県中小企業生産性向上デジタル支援補助金(2次募集)	福岡県内の中小企業等がデジタル技術※の活用または促進により生産性向上を図るため、県が設置する「福岡県中小企業生産性向上支援センター」による支援を受けている企業を対象とした補助金。	1年	150～1,000万円	1/2	R5.4.3～	R5.12.28迄(随時) ※R5.10.31までに福岡県中小企業生産性向上支援センターへの支援申請を行う必要あり。
8	ふくおかIST	【令和5年度】 グリーンデバイス関連製品開発支援事業	パワー半導体等のグリーンデバイスに関連する開発を支援。事業期間内に半導体のサンプル完成が見込まれること。福岡県ロボット・システム産業振興会議会員であること。	1年	可能性試験枠:200万円 製品開発枠:500万円 大型製造設備試作開発枠:1,000万円	1/2	R5.4.10～	R5.5.31
9	福岡県(商工部自動車・水素産業振興課)	【令和5年度】 自動車サプライヤー連携強化事業補助金	県内の自動車関連産業に携わる中小企業を対象に、企業同士の連携による付加価値の高い技術・製品開発を推進するための補助金。	1年	①単独申請:50万円 ②共同申請:200万円	①1/2 ②1/2	R5.4.10～	R5.8.31
10	福岡県半導体・デジタル産業振興会議	【令和5年度】 宇宙関連機器研究開発支援事業	ロケット、人工衛星、地上施設等、宇宙ビジネスに関する機器またはこれらの制御・管制に係るソフトウェア等に関する研究開発について支援する補助金。	1年	1,000万円以内	1/2	R5.4.26	R5.6.12
11	(公財)九州先端科学技術研究所 グリーンイノベーション推進室(※福岡市の補助金制度)	【令和5年度】 福岡グリーンイノベーションチャレンジ補助金	脱炭素の分野をビジネスチャンスと捉え、カーボンニュートラルに資する製品開発等の新たな事業を展開する中小企業等を支援し、グリーンイノベーションを推進することを目的とする補助金。	交付申請日～ R6.3.31	200万円	1/2	R5.5.16	R5.6.30

令和5年度企業向け研究開発助成事業一覧(経済産業省・文部科学省関係)

(R5.8.10現在)

No.	所管	事業名	事業趣旨	期間	予算上限	補助率	公募開始	R5提案〆切
1	経済産業省	成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech)	中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等を支援。	3年	【通常枠】 3年間で9,750万円 【出資枠】 3年間で3億円	2/3	R5.2.22～	R5.4.20
2	経済産業省	成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech) 【第2回公募】	中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等を支援。	3年	【通常枠】 3年間で9,750万円 【出資枠】 3年間で3億円	2/3	R5.6.6	R5.7.24
3	経済産業省	事業再構築補助金(第10回)	経済状況の変化に対応するために新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編またはこれらの取組を通じた規模の拡大、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業を支援する。 ①成長枠、②グリーン成長枠、③卒業促進枠、④大規模賃金引上促進枠、⑤産業構造転換枠、⑥最低賃金枠、⑦物価高騰対策・回復再生応援枠がある。	1年	※企業規模によって上限が異なる。 ①100～7,000万円 ②100万円～1.5億円 ③100万円～1.5億円 ④100～3,000万円 ⑤100～7,000万円 ⑥100～1,500万円 ⑦100～3,000万円	※中小の場合 ①1/2 ②1/2 ③1/2 ④1/2 ⑤2/3 ⑥3/4 ⑦2/3	R5.3.30～	R5.6.30
4	科学技術振興機構(JST)	研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	大学・公的研究機関等で生まれた科学技術に関する研究成果を実用化することで、研究成果の社会還元を目指す技術移転支援プログラム。 研究ステージに応じて①産学共同(育成型)、②産学共同(本格型)、③実装支援(返済型)がある。	①3年 ②5年 ③3年	①1,500万円 ②5,000万円 ③5億円	10/10	①R5.2.21～ ②R5.2.21～ ③R5.4.1(随時)	①R5.5.11 ②R5.4.20 ③R5.3.31
5	科学技術振興機構(JST)	大学発新産業創出基金事業	大学等の研究成果について企業等との連携による実用化や起業に挑戦できる可能性を検証するための試験研究を実施する。 ①起業挑戦、②企業等連携の二枠がある。	1～1.5年	①600万円 ②300万円	10/10	R5.4.4～	R5.5.25
6	経済産業省	ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(第16次)	中小企業等による生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資を支援。 ①通常枠、②回復型賃上げ・雇用拡大枠、③デジタル枠、④グリーン枠、⑤グローバル市場開拓枠がある。	1年	①1,250万円 ②1,250万円 ③1,250万円 ④2,000万円 ⑤3,000万円	①1/2 ②2/3 ③2/3 ④2/3 ⑤1/2	【公募開始】 R5.7.28～ 【申請開始】 R5.8.18～	R5.11.7
7	科学技術振興機構(JST)	大学発新産業創出プログラム(START)プロジェクト推進型 SBIRフェーズ1支援	各省庁等から社会ニーズ・政策課題をもとに提示された研究開発テーマに対して、大学等の研究者による独創的アイデアにより研究者自らが概念実証(POC)や実現可能性調査(FS)を実施し、大学等発スタートアップの起業や、大学等発スタートアップを含む既存中小企業(設立15年以内)への技術移転に向けて、新技術の事業化を目指す。	5ヶ月程度	750万円	10/10	R5.5.23～	R5.7.4
8	NEDO	脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム	2040年に高い省エネルギー効果が見込まれる技術開発を支援し、我が国における脱炭素社会を実現しつつ、産業競争力の強化を目指す。 【1】個別課題推進スキーム ①インキュベーション研究開発フェーズ ②実用化開発フェーズ ③実証開発フェーズ 【2】重点課題推進スキーム	【1】 ①2年 ②5年 ③3年 【2】10年	【1】 ①2,000万円/件・年 ②3億円/件・年 ③5億円/件・年 【2】10億円/件・年	【1】 ①2/3 ②2/3 ③1/2 【2】2/3	R5.7.10～	R5.8.24
9	AMED	令和5年度「創薬ベンチャーエコシステム強化事業(創薬ベンチャー公募)」	創薬に特化したハンズオンによる事業化サポートを行うベンチャーキャピタル(VC)を認定し、その認定したVC(以下「認定VC」という。)による出資を要件として、非臨床試験、第1相臨床試験、第2相臨床試験もしくは探索的臨床試験の開発段階にある創薬ベンチャーが実施する実用化開発を支援します。 ※本事業は、認定VCが補助対象経費の1/3以上を出資する創薬ベンチャーが行う医薬品の実用化開発にAMEDが補助金を交付する事業です。	最長R13まで	1課題あたり総額100億円まで	2/3	R5.7.7～	R5.9.7

令和5年度企業向け研究開発助成事業一覧(その他の助成金)

(R5.8.10現在)

No.	所管	事業名	事業趣旨	期間	予算上限	補助率	公募開始	提案〆切
1	市村清新技術財団	新技術開発助成	独創的な新技術の実用化を支援する。提案技術が特許出願されていることが必要。また、開発段階が実用化を目的とした開発試作であり、実用化の見込みがあること。	1年	2400万円	4/5	1次:R5.4.1~ 2次:R5.10/1~	1次:R5.4.20 2次:R5.10.20
2	市村清新技術財団	地球環境研究助成	地球環境の保全、中でも地球温暖化対策に係る重要課題解決のための研究テーマを行う大学、公的研究機関に対し助成を行う。	最長3年	500万円	10/10	R5.9.10~ ※募集要項は7/16から公開。	R5.9.30
3	飯塚研究開発機構	研究開発支援事業	筑豊地区、旧産炭地域の企業に特化した研究開発補助金。 ①製品試作補助金、②調査研究補助金、③実用化開発補助金がある。	1年	①30万円 ②100万円 ③300万円	①9/10 ②2/3 ③2/3	R5.4.1~	②③R5.5.18 ①R5.10/31(随時受付)
4	飯塚研究開発機構	医療・福祉関連機器開発支援補助金	医療・福祉関連機器産業への参入を目指し、新製品開発に取り組む県内中小企業を支援するための補助金。 ①医療・福祉関連機器開発補助金、②医療・福祉関連機器製品化調査試験補助金がある。	1年	①300万円 ②50万円	1/2	①R5.4.1~ ②R5.4.1~	①R5.5中旬 ②R5.11末
5	久留米リサーチ・パーク	可能性試験	久留米市内の中小企業が技術課題の壊滅のために研究機関の技術相談やこれに付随した予備的試験を利用したい場合に補助するもの。	1年	10万円	10/10	随時	随時
6	久留米リサーチ・パーク	久留米市ものづくり支援事業	久留米市内の中小企業の新製品・新技術開発を支援する。 ①育成支援型、②実用化支援型がある。	1年	①110万円 ②330万円	2/3	R5.4.3~	R5.5.12
7	ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団(キューテック)	研究開発助成金	九州、山口地域に本社があるベンチャー企業・中小企業の新技術、新製品開発を支援する。	1年	500万円	10/10	R5.4.1~	R5.5.31
8	三菱UFJ技術育成財団	研究開発助成金	創業後または新規事業進出後5年以内の中小企業で、優れた新技術・新製品等を自ら開発し、事業化しようとする企業を支援する。	1年	300万円	1/2	第1回:R5.4.20~ 第2回:R5.9.20~	第1回:R5.5.20 第2回:R5.10.20
9	北九州市	中小企業技術開発振興助成金	新技術・新製品等の研究開発に挑戦する中小企業のための助成金。北九州市に事業所を有していること。	1年	500万円	2/3	R5.4.3~	R5.5.15
10	北九州市	環境未来技術開発助成	新規性、独自性に優れ、かつ実現性の高い環境技術の実証研究等に対して、その研究開発費を助成する。北九州市内の中小企業が対象。 ①実証研究(事業化チャレンジ枠) ②実証研究(一般枠) ③社会システム研究 ④FS研究	①1年 ②3年 ③1年 ④1年	①1,500万円 ②1,000万円 ③④200万円	①2/3 ②1/3 ③2/3 ④2/3	R5.4.17~	R5.5.19
11	北九州産業学術推進機構(FAIS)	研究開発プロジェクト「実用化研究開発事業」	実用化が見込まれる新技術・新製品の研究開発に対して補助 ※「自動車」「ロボット・AI・IoT」「医療・保健・介護・福祉」「革新的ものづくり」の四分野について、産学連携で研究開発を実施する市内の企業等が対象	1年	500万円	2/3	R5.4.6~	R5.5.12
12	柿原科学技術研究財団	【令和5年度】 科学技術研究助成事業	福岡県の新たな産業の振興に寄与するような産学による共同研究、または個人の研究を支援する。 【R5年度募集枠】 ①特別課題「新型コロナウイルス感染症に係る研究」 ②バイオベンチャー等育成事業 ③先端科学技術開発等の育成事業 ④福岡バイオバレープロジェクトに関する事業 ア)福岡バイオバレープロジェクトに関連する研究開発事業 イ)特定地域(久留米市地域)における研究開発事業	1年	①300万円 ②200万円 ③200万円 ④ア)300万円 イ)100万円	①4/5 ②4/5 ③4/5 ④5/5	R5.5.8~	R5.6.9